

G 空間 EXPO2016

日本写真測量学会・日本リモートセンシング学会 シンポジウム

地球観測の実利用展開に向けて

【主催】：一般社団法人日本写真測量学会、一般社団法人日本リモートセンシング学会

（共催）：一般社団法人地理情報システム学会

- 開催日時：2016年11月24日（木）14:00-17:00（13:45受付開始）
- 開催場所：日本科学未来館7F 会議室1 〒135-0064 東京都江東区青梅2-3-6
- アクセス：新交通ゆりかもめ「船の科学館」駅下車徒歩5分、「テレコムセンター」駅下車徒歩4分
東京臨海高速鉄道りんかい線「東京テレポート」駅下車徒歩15分

【趣旨】

次期地理空間情報活用推進基本計画の検討にあたり、地理空間情報を高度に活用して我が国の社会課題の解決や新たなサービス・産業の創出を目指すことが方向性として示されています。また、第5期科学技術基本計画で取り組むこととされた世界に先駆けた「超スマート社会」の実現（Society 5.0）に向けて、地球観測を含む地理空間情報は、それを駆動するデータを生み出すシステムの一翼を担うものとして位置付けられます。ここにおけるデータとは IoT やビッグデータによる巨大なデータを含むものです。一方、地理空間情報の収集にもドローンや MMS（Mobile Mapping System）など新しい手段が登場しています。

このような背景の下、地球観測を含む地理空間情報の実利用を推進し、産業化を目指して社会に実装していくためには、地理空間情報を用いるのみならずさらに近年急速に発展している ICT 技術と連携して有用な情報を生成することが求められています。本シンポジウムでは、以上の観点に基づき地球観測を含む地理空間情報の実利用の展開方策について議論を行ないます。

【プログラム】

（敬称略）

総合司会：リモート・センシング技術センター 福田徹

- | | | |
|-------------|--------------------------|------------------------|
| 14:00-14:05 | 趣旨説明 | |
| 14:05-14:15 | 「リモートセンシング政策の検討について」 | 内閣府宇宙開発戦略推進事務局 |
| 14:15-14:25 | 「宇宙×ICTに関する懇談会について」 | 総務省情報通信国際戦略局技術政策課 笠井康子 |
| 14:25-14:45 | 「民間事業におけるデータ融合の取り組み（仮題）」 | (株)パスコ 島村秀樹 |
| 14:45-15:00 | 「写真測量学会における取り組み」 | 千葉大学 梶原康司 |
| 15:00-15:15 | 「リモートセンシング学会における取り組み」 | 宇宙技術開発(株) 伊東明彦 |
| 15:15-15:30 | 「地理情報システム学会における取り組み」 | 慶應義塾大学 巖網林 |
| 15:30-15:45 | <休憩> | |

15:45-17:00 パネルディスカッション
「地球観測の実利用展開に向けて」
司会： 福田徹
パネリスト： 各講演者

17:00- 閉会の辞